


健康サポート薬局 情報発信の取組み スマート ライフロング プログラム 健康サポート薬局 活動報告

申請日: 2022 年 7 月 15 日

申請企業名	株式会社南山堂
開催店舗名	箔山堂小松幸町薬局
店舗住所	石川県小松市幸町3丁目91-1
催事名	令和4年 第二回ミニ地域ケア会議
開催日	2022 年 7 月 15 日
催事内容	<p>コロナ禍で昨年度は開催が見送られておりましたミニ地域ケア会議ですが、本年よりWeb配信により再開されました。</p> <p>当局的薬剤師2名(山田泰正、中田久美子)は小松市薬剤師会より、ミニ地域ケア会議の担当薬剤師として任命されており、開催が2年ぶりになりますが、改めて参加することになりました。参加職種は保健師、主任介護支援専門員、介護支援専門員、作業療法士、社会福祉士、薬剤師。Zoomで配信のため民生委員は不参加。</p> <p>今回は、『キーパーソンの支援者として今後に不安がある事例』です。現場ではたまにあることのように、主介護者の生活が維持できなくなってきた、支援者として徐々に期待できなくなってくるケースです。</p> <p>問題点としては、主介護者に体調不良や入院などにかあったら、すべての生活ができない状態になる可能性が大きいということ。</p> <p>それに対し以下の解決策が意見されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本人だけでなく主介護者への支援も並行していかないといけない。 ・主支援者になにかあってからでは後手になるため、本人が関係機関に連絡ができるような体制を整備する必要がある。 ・主支援者が本人の疾患の理解度が低いため疾患による訴えがストレスになっている。疾患の理解度を高める教育的なかかわりが必要ではないか。 <p>結果として、担当者だけでは思い浮かばなかった意見があり、今後に生かせそうとお言葉をいただきました。</p> <p>小松市では重層的支援体制整備事業が発足し、第一期として実施計画がなされ、現在は第二期として、実施をしていくことになっています。今回のようなミニ地域ケア会議で職種が集まり取り組んでいくことが、より重要となってくると考えられます。</p>
活動写真	 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>令和4年度 第2回 ミニ地域ケア会議</p> <p>日時: 令和4年7月15日(金) 午後1時30分~2時40分 (オンライン開催)</p> </div>